

# CFA ジャパンリジョンクラブミーティング議事録(要約)

2011年7月17日(日)横浜, 13:00-14:30

議長: 小泉かよ子  
司会進行: 新井照子 書記: 新本洋士  
参加クラブ(委任状含む) 31クラブ(80クラブ中)

小泉: 議長(進行役)として新井照子さん, 書記に新本洋士さんをお願いしたい。  
新井: (委任状を含めてリジョン所属80クラブの過半数が出席してないので) 議決はできない。

## 1. 2010年度活動報告

小泉: 昨年のアワードは前ディレクターが担当された。2011年のリジョナルショーは1月に229エントリーで開催。リジョンでスクリーン(バナー)を作ってショーを解説, エキシビションリングも好評であった。横浜の会場で, 見学者が多くて良かった。4月のリジョナルショーはエントリー120頭くらいでそれほど多くなかったが, 震災の義援金を集めた。開催には賛否両論があったが, ベストオブベストが盛り上がった。ナショナルショーが11月に開催される。日本からのジャッジをクラブ投票によって選んだところ, 私が選出された。日本からも参加してほしい。マイクロチップ埋め込みや米国での健康証明書などの問題もあるので, 出陳を考えている人はリジョンに相談してほしい。

小泉: 5月3日に石巻の動物救護センターに行って, 視察し, 義援金を渡してきた。スタッフも充実していたが, 猫のグルーミングはできないようであった。オーナーに戻すことを前提にしているので里親募集等はしていなかった。5月の東京のクラーキングスクールは37人, 岡田さん, 若松さんの楽しいスクールであった。神戸でのスクールは30人ほど集った。

## 2. 会計報告

吉田(弘): 4月締めになったので, 以前のものとは異なっているかもしれない。サーチャージや備品目録について記述してある。各会計報告は記載されている通りである。米国へ毎年の報告をしている。予算案も見ていただきたい。年会費から協賛金になったことがこれまでと異なる。通訳経費についてもご確認いただきたい。4月末の通帳残高のコピーを添付してある。

(リジョン基金を横領した)KKさんからの入金が入金1万5千円ほどあるので, これについては佐藤さんから。

佐藤: KKさんが個人破産するにあたって, 破産管財人に呼ばれて話しがあった。不動産の処分等で債権者に配分される残高がわずかに7万5千円ほどであり, リジョンには1万5千円である。刑事告訴はたしかにしているので動向を見守りたい。

小島(正): なんで1万5千円なんかになるのか, 借入書を書いたりするからこんなことで終わらせるのではないか。(横領された金を)取り返す方法はある。生きていて生活しているのだから金が取れないわけではない。告訴状だって受理されてないのだから。いつどこに告訴状を出したのか。リジョンから取られた

分は(破産とは)関係がない。KKは(それまでの)リジョン会計に沿っていかげんな会計処理をしてきた。現在も会計はごまかすことができるかもしれない。

吉田(弘): 会計の仕事はたいへんだ。書類はきちんと出している。

新本(美): リジョン会計はKK問題以来, きちんとした担当者がミーティングで承認されている。

小泉: ディレクターも常に残高を参照できるようになっている。毎月きちんと会計報告を受けている。

吉田(弘): 監査から(通帳や書類が)戻ったらいつでもお見せできる。

小島(正): 会議の当日に会計報告を見せられても困る。事前の配布が必要だ。

新井: (承認には過半数の出席が必要なため)本日は報告を受けるにとどめる。

## 3. その他の事項

小泉: リジョンサイトを島田さんがリニューアルしてくれた。すぐに対応してくれるのでたいへん助かる。本部サイトからHHPの登録ができるようになる。17ドルくらいということに進んでいるようだが。ただ, 登録せず, ナンバーなくてもHHPに出陳できるし, アワードにナンバーあるなしは関係ない。

新井: CFAの金儲けだろう。ナンバー取って, その先は何かあるのだろうか。

田村: HHPの子も血統書(登録書)が欲しい, という要望が前からあった。書いた紙が欲しいということ。

小泉: ボードミーティングの要約はお手元の通り。北尾さん, 野月さんがトレイニーに昇格。平木さんがSHジャッジになった。後藤さんのキャットフォースジャパンが承認された。8月にオハイオのアライアンス市にセントラルオフィスが移動。事務所のスタッフ(責任者も含めて)も変更される。

小島(た): 郵便物はしばらくはニュージャージーに送ってもらえば, オハイオに転送される。

(書記注釈)7月25日以降はこちらへ:

CFA Central Office, 260 E. Main St, Alliance, OH 44601, U.S.A. Phone: 330-680-4070 Fax: 330-680-4633

小泉: ニュージャージーのオフィスが1億円以上で売却できた。会長のジェロルドが移転について, ずいぶんかけまわった。ボードミーティングもホテルじゃなくて, 2月はアライアンス本部の会議室でやることに。ほかに, クラーキングについては。

岡田: 試験に通れば, やらなくなる人が多い。永年表彰のためには, 2年に2回の実施が必要だが, ライセンス維持のためには, 試験さえ受けていればいい。

小泉: 日本のクラークはきちんとしてほしいと言われる。古いクラークもやって欲しい。イヤブックをハードカバーにした, ということなので買って欲しい。アンバサダーについては。

新本(洋): アンバサダーに登録していてもバッジをつ

けてない人が多い。ショーに行くときには、アンバサダーのバッジをつけてほしい。

小島(た):リジョンのショーだけがアンバサダーの活躍する場所ではない。どの会場でも、それと、アンバサダーキャットとして性格のいい猫を連れてくる(出陳料無料で)というような(猫の)活躍の場があるとよい。見学者が猫をさわって帰れる、質問にこたえるなど、米国では猫をさわることが効果をあげている。

小島(正):問題はアイムスのロゴがアンバサダープログラムについている。アンバサダープログラムのスポンサーはアイムスだ。

新本(洋):ヒルズさんに大きな気持ちになってもらう必要があるだろう。

小泉:各クラブがエントリーフィーなしでアンバサダーキャットをウェルカムしてほしい。

(アイムスのスポンサーシップについて議論続くが略)

小泉:欧州が第9リジョンに、日本を見習ってやっていきたいとのこと。

#### 4. クラブ提出議題

新井:次のクラブ提出議題。

濱保:動物取扱業が新しいブリーダーのネックになっている。土日には休みが取れないブリーダーに平日事業所訪問と言われても困る。ショップと同列は不満。賃貸の方は大家さんからの証明書が必要とのこと。難しい場合も、CFAやTICAに登録したブリーダーについては都道府県の対応を考えて欲しい。

新井:そういった対応をここで議論しても難しい。国会議員を動かして農水の役人に働きかけるしかない。

小島(正):日本は法律でブリーダーが守られていると米国人はうらやんでいる。米国はかなり厳しい。

小泉:家族に訪問対応してもらうなどの方法はないか。CFAジャパンとして動くのは難しいかも。

島田:リジョンサイトにブリーダーになるについての項目を準備しているが、1年間お店(ペットショップ等)に勤務実績が必要だとか、ハードルが高い。

小島(た):自治体によって対応がずいぶん違う。東京都は厳しい。地方によってはメクラ判状態のところもあると聞く。

新井:1年修行をするというのを週に1回のスクールを継続開催するなどしてはどうか。

若松:自治体による差を調べてみればどうか。

小島(た):ブリーダーが猫を譲るときに、新しいブリーダー候補に対して最大の協力をするといい。

新本(美):賃貸住宅については、猫を繁殖することを許可してもらうように推奨するのがよい。

小島(正):ガイドラインを示すのはいいが、抜け道指南のようなことをしてはいけない。

新本(洋):予告なしでいきなり家に査察に来る。平日にいきなり来られてもいるわけがない。

小林:前もって連絡してくれ、と頼んでも、わかりました、と言いながら、いきなり来た。

稲富:5年前に新たな登録制度になった時から、ショップと同列にしてくれるなど言ってきた。ショップと個人の違いについては、きちんと対応してくれている。は虫類と魚の方と一緒にされていたのが、犬猫が違う、

というのを担当官に説明して理解してもらった。5年に1回の訪問くらいは対応してはどうか。

藤井:ブリードに関わる人を増やしたいという気持ちがある。どうやってブリーダーを増やしていくのかを考えていきたい。パーティーやキャットショーで、各クラブがどれだけ貢献しているか。80もクラブがあるのに、ショーをもっと開催できるような支援を考えられないか。ブリーダーの啓発も、助成はできないだろうか。

新井:80クラブあっても、1頭もショーに猫を出陳ないことも。幽霊クラブ、ペーパークラブはなんのためにクラブを持っているのか。

濱保:CFAブリーダーから購入した人は親ブリーダーからの支援が受けられるが、ハウスの人やショップから買った人にはそういう支援がない、クラブが面倒見のようなシステムができないか。

島田:初心者歓迎のクラブとそうでないクラブがある。連絡先も含め、各クラブにアンケートをしたい。

#### 5. アワードの盾、クラブ連絡先について

小泉:アワードの盾が高額になってきている。もらうほうは、盾は必要か。

小島(た):小型にして予算を減らしてはどうか。盾は欲しいものだ。

藤井:小型にすると逆に高くなる。細かい作業が必要になるので、サンドフロストもレーザーで小さい盾にすると材料が高くなる。

(以降、議論色々ありましたが…略)

小泉:表彰状はちゃんと作る(CFA本部からのもの?)、盾が欲しい人は有料、ということで検討。

小泉:クラブの連絡先をリジョンサイトに載せる件は、島田:クラブのメールアドレスを載せなくても、フォームから送信する方法があるのでそれも含めて検討していただきたい。

稲富:TICAは、各クラブ1ページに住所からメールアドレス、など、アクセス情報が載っていて、クラブ名と県名しかないCFAジャパンリジョンとは(入会者数に)差が出たと思われる。

島田:各クラブ宛にアンケート取って、それに従って掲載したい。

[文責:新本洋士]

#### 書面承認

クラブミーティングの承認事項4件について、各クラブに書面での承認をお願いし、以下の通り承認されました。

最終確定 2011年8月25日

	承認	不承認	保留
2010 事業報告	61	0	1
2010 会計報告	60	1	1
2010 会計監査報告	60	1	1
2011 予算案	60	1	1

(確認者:小泉、吉田(弘)、新井、新本(ひ))

#### KK 問題追記

破産管財人の弁護士より、財産整理の配当金として(1万5千円を)払ったが、KKの破産に関してCFAジャパンリジョンは非免責なので(横領金額の)請求権は消失していない旨、説明をいただきました。